

秋（9～11月）の天候

2016年（平成28年）秋（9～11月）の特徴：

西日本と沖縄・奄美の気温は記録的に高かった

西日本と沖縄・奄美では寒気の影響が弱く、南から暖かい空気が流れ込んだため、秋の気温はかなり高く、沖縄・奄美で平年差+1.3、西日本で+1.2となり、統計を開始した1946年以降で最も高い記録となった。

西日本では降水量がかなり多かった

西日本では、低気圧と台風や前線の影響で、秋の降水量はかなり多く、特に、西日本日本海側で平年比173%となり、統計を開始した1946年以降で最も多い記録を更新した。

全国的に日照時間が少なく、西日本では記録的に少なかった

全国的に低気圧や前線などの影響で、秋の日照時間が少なく、特に、西日本日本海側で平年比74%、西日本太平洋側で平年比82%となり、統計を開始した1946年以降で最も少ない記録を更新した。

北日本は低温だった

北日本では9月は高温となったが、10月からは断続的に大陸からの強い寒気が流れ込んだため、秋の気温は2002年以来14年ぶりに低温となった。

1 概況

シベリア付近の冷たい高気圧と日本の南東海上の暖かい太平洋高気圧が共に強く、日本付近はこの2つの高気圧の間に挟まれ、低気圧や前線などの活動が活発だった。このため、秋の日照時間は、全国的に少なく、北日本日本海側、東日本太平洋側、西日本ではかなり少なかった。特に、西日本日本海側では平年比74%、西日本太平洋側では平年比82%となり統計を開始した1946年以降で最も少ない記録を更新した。また、秋の降水量は西日本ではかなり多く、東日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。特に、秋の前半は台風が西日本にたびたび接近・上陸したため、西日本日本海側の降水量は平年比173%となり統計を開始した1946年以降で最も多い記録を更新した。

秋の気温は、西日本と沖縄・奄美では北からの寒気の影響が弱く、9月から10月を中心に南からの暖かい空気が流れ込んだためかなり高く、沖縄・奄美では平年差+1.3となり統計を開始した1946年以降で最も高い記録を更新し、西日本では平年差+1.2となり2007年と並んで統計を開始した1946年以降で最も高い記録となった。一方、北日本では9月は高温となったが、10月からは断続的に大陸からの強い寒気が流れ込んだため、2002年以来14年ぶりに低温となった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

（1）平均気温

西日本、沖縄・奄美でかなり高く、東日本で高かった。佐賀（佐賀県）、鹿児島（鹿児島県）

など 22 か所で秋の平均気温の高い方から 1 位の値を更新し、浜松（静岡県）松山（愛媛県）など 7 箇所で 1 位タイの値を記録した。北日本で低かった。稚内（北海道）で秋の平均気温の低い方から 1 位の値を更新し、北見枝幸、紋別（以上、北海道）で 1 位タイの値を記録した。

(2) 降水量

西日本でかなり多く、東日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。佐世保（長崎県）牛深（熊本県）で秋の降水量の多い方から 1 位の値を更新し、諏訪（長野県）で 1 位タイの値を記録した。北日本では少なかった。浦河（北海道）では秋の降水量の少ない方から 1 位の値を更新した。東日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

北日本日本海側、東日本太平洋側、西日本でかなり少なく、北日本太平洋側、東日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった。松江（島根県）、長崎（長崎県）など 18 地点で秋の日照時間の少ない方から 1 位の値を更新した。

地域平均平年差（比）と階級（2016 年秋（9～11 月））

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)				
北日本	-0.5 (-)	86 (-)	92 (-)	北海道	-1.0 (-)	89 (-)	88 (-)*				
		日 90 (-)	日 87 (-)*			日 97 (0)	日 83 (-)*				
		太 82 (-)	太 96 (-)			オ 96 (0)	オ 82 (-)*				
東日本	0.8 (+)	107 (0)	87 (-)*	東北	0.2 (0)	82 (-)	97 (0)				
		日 98 (0)	日 92 (-)			日 82 (-)	日 94 (-)				
		太 110 (+)	太 86 (-)*			太 82 (-)	太 99 (0)				
西日本	1.2 (+)*	159 (+)*	78 (-)*	関東甲信	0.8 (+)	107 (+)	88 (-)*				
		日 173 (+)*	日 74 (-)*			北陸	0.5 (0)	98 (0)	92 (-)		
		太 147 (+)*	太 82 (-)*					東海	1.0 (+)	115 (+)	82 (-)*
中国	0.9 (+)	136 (+)	73 (-)*	近畿	0.9 (+)			123 (+)	83 (-)*		
						日 121 (+)	日 81 (-)*	四国	1.2 (+)*	143 (+)	81 (-)*
						太 124 (+)	太 83 (-)*			九州北部	1.3 (+)*
九州南部 ・奄美	1.5 (+)*	156 (+)	88 (-)	本	1.6 (+)*	170 (+)*	86 (-)*				
						奄	1.3 (+)*	93 (0)	奄	97 (0)	
											沖繩
沖縄・奄美	1.3 (+)*	115 (+)	95 (-)								

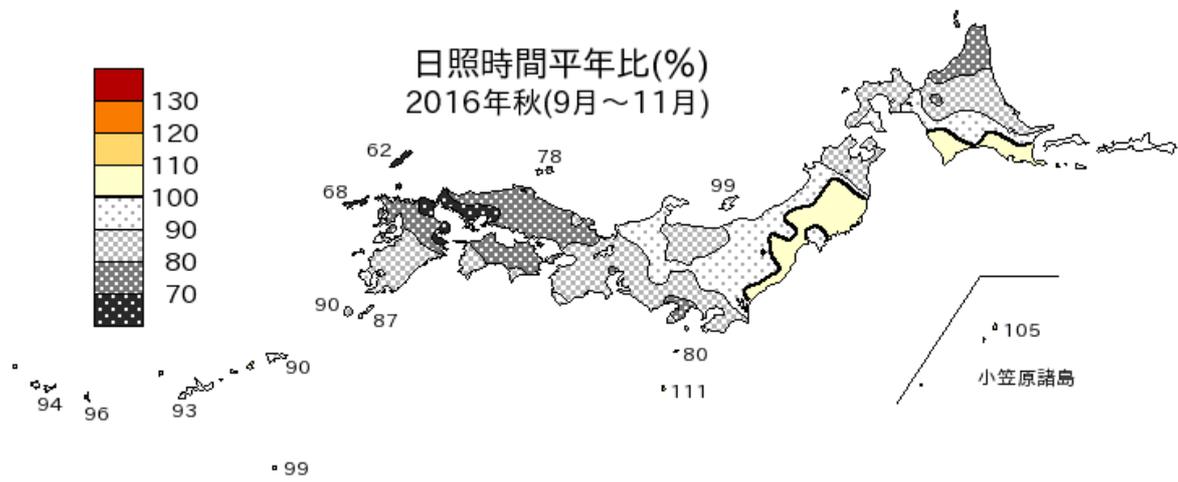
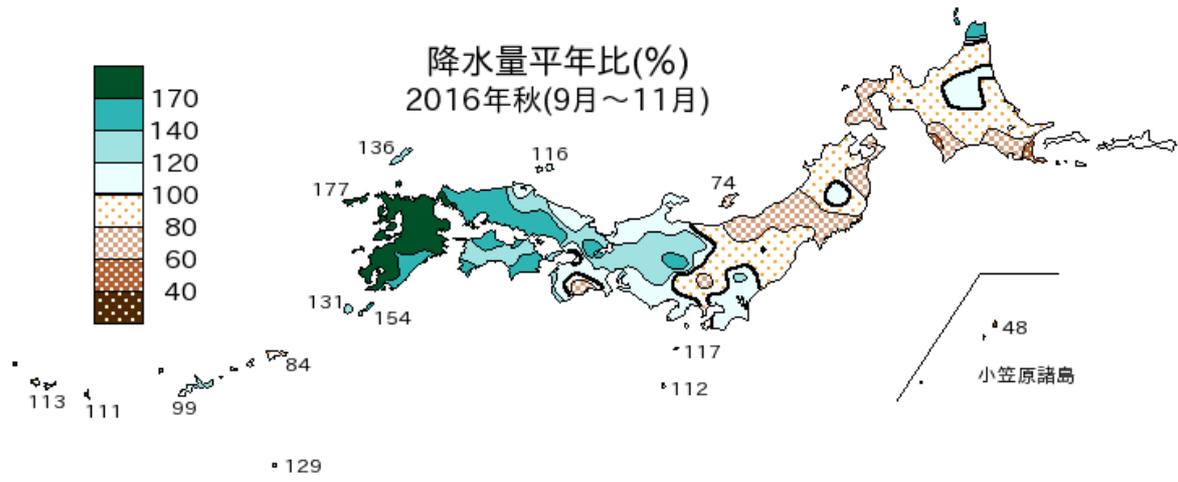
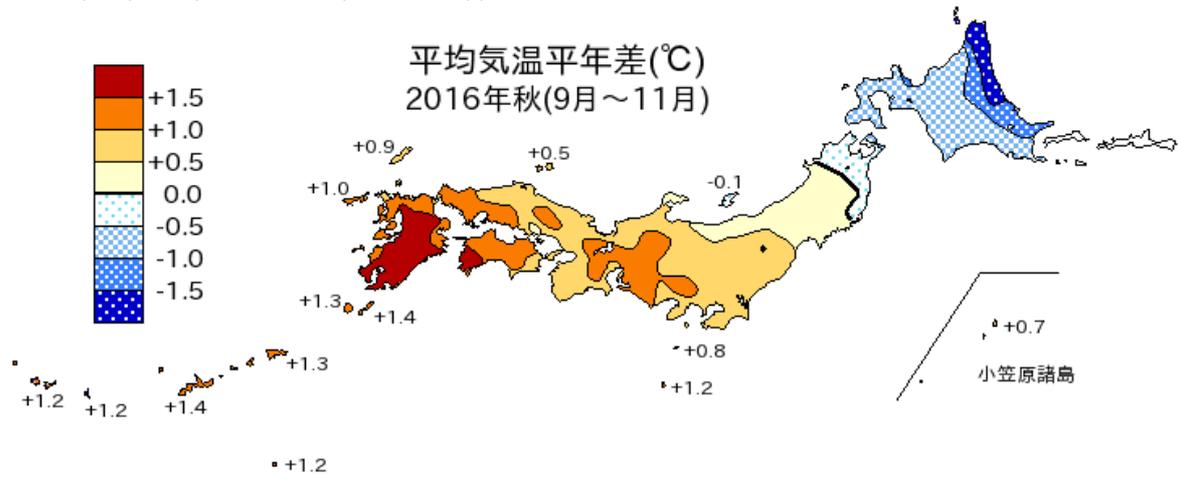
階級表示 - :低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は 154 地点である。このうち、降雪の深さ、最深積雪については、観測を行っている 106 地点が対象である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めている。また、値が 1981～2010 年の観測値の下位または上位 10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2016年秋（9～11月））



3 月別の天候経過

9月：前線が本州付近に停滞しやすかった影響や台風がたびたび接近・上陸したことにより、東・西日本、沖縄・奄美では曇りや雨の日が多く、月間日照時間がかなり少なかった。特に、西日本日本海側では月間日照時間が平年比64%で統計を開始した1946年以降で最も少なかった。また、月降水量は、西日本でかなり多く、平年比が180%以上となったほか、東日本や沖縄・奄美でも多かった。北日本でも、前線の影響や上旬に北海道付近を低気圧が通ることが多かったことから、曇りや雨の日が多く、月間日照時間は少なかった。

上旬前半は、台風第12号が、沖縄の東から九州の南を通り、東シナ海を北上後、5日未明に長崎市付近に上陸し、九州では大雨となったところもあった。上旬後半は、台風第13号が、先島諸島から九州の南に進んだのち、温帯低気圧に変わり、本州の太平洋沿岸を北上して北海道付近に達した。北日本太平洋側では各地で浸水害や土砂災害が発生した。中旬後半は、台風第16号が、先島諸島付近から東シナ海を北上し、20日には鹿児島県大隅半島に上陸した後、高知県室戸岬付近を通過し、和歌山県田辺市付近に再上陸した。九州や四国では17日から20日の総降水量が400mmを超えた所もあり、この大雨により土砂災害や河川の増水、浸水害等が発生した。また、下旬後半には先島諸島では台風第17号の接近により大荒れの天気となった。

中旬の終わりから下旬の初めにかけて北・東日本を中心に一時的に寒気が流れ込んだ他は、強い寒気の南下はなく、日本の南海上で太平洋高気圧が強かったため、南から暖かい空気が入りやすく、気温は全国的に高く、沖縄・奄美ではかなり高かった。

10月：全国的に天気は数日の周期で変化した。日本の南海上で太平洋高気圧の勢力が強くと、湿った空気が流れ込みやすかったため、西日本中心に曇りや雨の日が多くなった。特に西日本日本海側では、月間日照時間が平年比66%となり、1946年の統計開始以来最も少なかった。3日は台風第18号が猛烈な勢力で沖縄地方に接近し、5日にかけて対馬海峡付近へ進んだため、沖縄・奄美では暴風雨となり、西日本から沖縄・奄美では大雨となった所があった。一方、東日本では低気圧や前線の影響が弱く、まとまった雨となることが少なかった。北日本では、期間をとおして断続的に強い寒気が流れ込み、特に下旬中心に冬型の気圧配置が強まったため、日本海側では曇りや雨または雪の日が多く、太平洋側では晴れた日が多くなった。北海道地方では7日に平地でも平年より早い初雪を観測した所があり、下旬は各地で雪となった。

気温は、暖かい空気が流れ込みやすかったため、東・西日本、沖縄・奄美ではかなり高かった。特に西日本、沖縄・奄美では、月平均気温がそれぞれ平年差+2.0、+2.1となり、1946年の統計開始以来最も高かった。北日本では、上旬は高かったが、下旬は強い寒気が流れ込んだためかなり低くなり、気温の変動が大きかった。特に30日から31日にかけて強い寒気が流れこみ、北海道を中心に気温を観測しているアメダス334地点中44地点で日最低気温が統計開始以来10月として最も低くなった(タイ記録5地点を含む)。

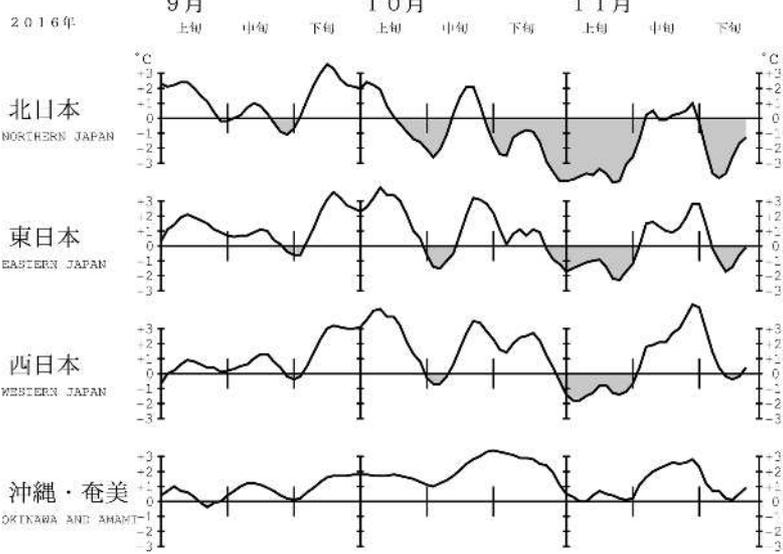
11月：北日本では、千島近海で低気圧が発達することが多く、大陸からの寒気が流れ込みやすかったため、曇りや雨または雪の日が多く、日本海側の日照時間がかなり少なく、北海道では月降雪量が多かった。また、月平均気温はかなり低く、北日本の11月としては2002年以来14年ぶりの低温となった。特に、上旬の気温は平年差-4.1となり、旬の統計を開始した1961年以降で最も低い記録を更新した。

本州付近は、低気圧と高気圧が交互に通過し、東・西日本の天気は数日の周期で変わり、寒

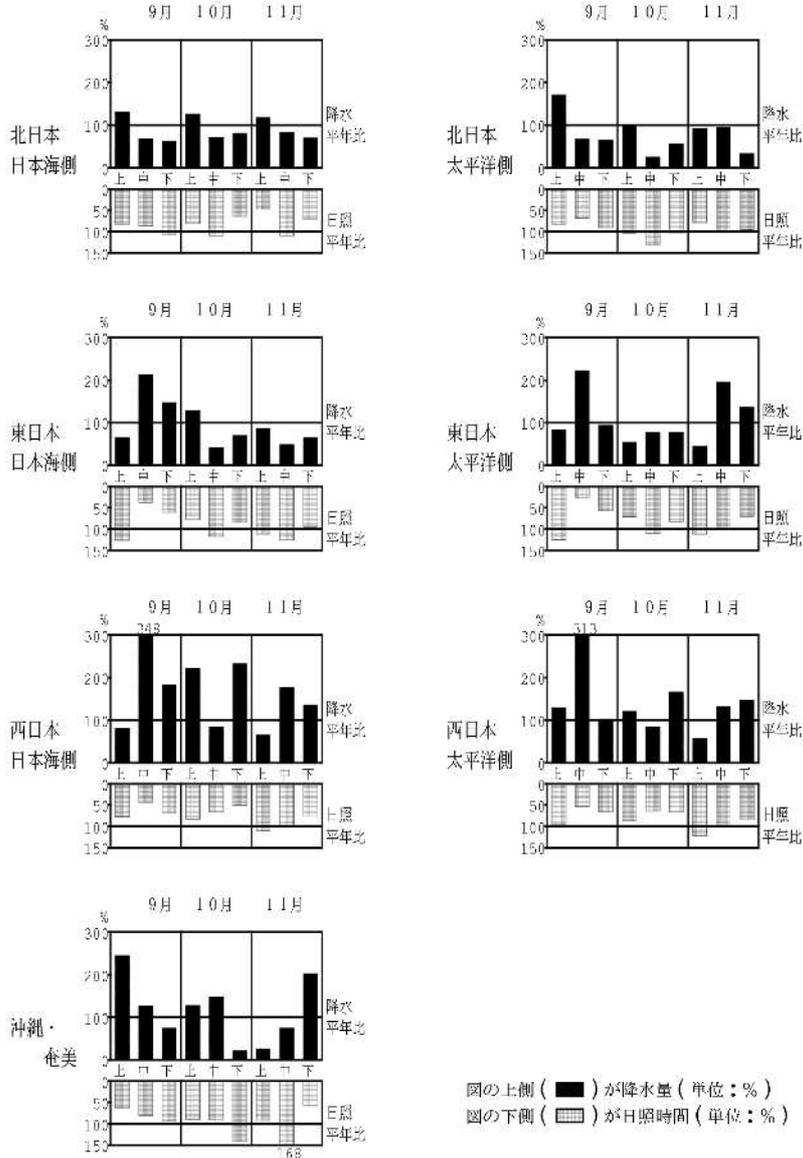
暖の変動が大きかった。上旬は大陸からの冷涼な高気圧に覆われたため気温が低く、東・西日本太平洋側を中心に晴れの日が多かった。中旬は寒気の影響が弱く西日本を中心に暖かく湿った空気が流れ込んだため気温が高く、西日本日本海側と東日本太平洋側の降水量は多くなった一方、東日本日本海側では晴れの日が多かった。下旬は日本付近を低気圧や前線が短い周期で通過したため曇りや雨の日が多く、24日は強い寒気が流れ込み、関東の南岸を低気圧が東進したため、関東甲信地方の広い範囲で季節はずれの雪となり、11月としての日最深積雪の記録を更新した所があった。また、25日にかけて気温が低く、24日から25日にかけては、北・東日本を中心に気温を観測しているアメダスを含む全国931地点中69地点で日最低気温が統計開始以来11月として最も低くなった（タイ記録7地点を含む）。

沖縄・奄美では、上旬は、大陸から張り出す高気圧の周辺を回る湿った気流の影響を受ける日もあり、天気は数日の周期で変わったが、中旬は暖かい高気圧に覆われ晴れの日が多かった。一方、下旬は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。中旬を中心に暖かい空気に覆われたため月平均気温は高かった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

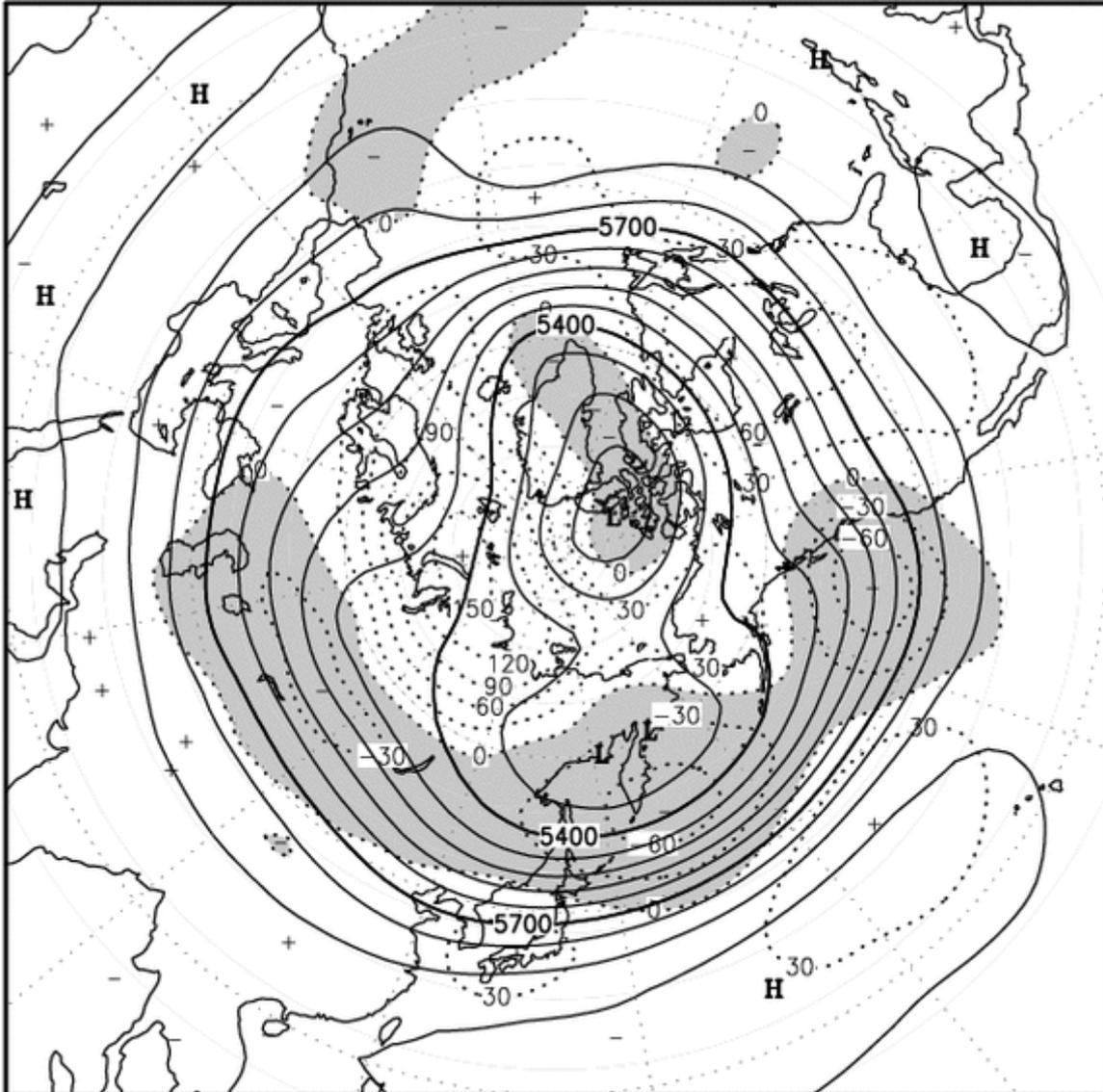


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本の北で負偏差、本州以南は正偏差で、南北の高度の差が大きかった。このため、北日本で低温、東日本以南で高温となると共に本州付近は低気圧や前線などの活動が活発で全国的に日照時間が少なかった。



2016年秋(9~11月)の500hPa高度・偏差(等値線間隔 実況(実線)60m、偏差(破線)30m)
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2016年秋(9~11月)

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()		(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	10.7	(-0.9)	-	300.5	(86)	-	36	389.6 (94)
稚内	8.7	(-1.8)	-*	578.0	(153)	+*	51	271.5 (73) -*
北見枝幸	7.9	(-1.7)	-*	352.0	(88)		45	301.5 (77) -*
旭川	8.0	(-1.0)	-	397.0	(113)	+	55	295.8 (87) -
留萌	9.8	(-0.9)	-	342.0	(82)	-	47	276.7 (78) -*
羽幌	9.8	(-0.9)	-	446.5	(97)		51	269.5 (75) -*
岩見沢	9.4	(-1.0)	-	336.5	(97)		48	316.4 (79) -*
倶知安	8.6	(-0.8)	-	449.0	(101)		53	297.5 (85) -*
小樽	10.2	(-1.1)	-*	392.0	(97)		40	328.8 (84) -*
寿都	10.7	(-1.0)	-*	309.5	(74)	-*	44	288.7 (85) -*
網走	8.8	(-1.4)	-*	239.5	(100)		32	395.6 (89) -*
紋別	8.3	(-1.6)	-*	233.5	(90)		37	340.1 (80) -*
雄武	7.7	(-1.5)	-*	304.5	(104)		46	342.4 (81) -*
釧路	9.8	(-0.5)	-	239.5	(76)	-	23	503.7 (101)
根室	10.0	(-0.8)	-	199.0	(56)	-*	22	466.3 (101)
帯広	9.1	(-0.7)	-	228.5	(84)		25	477.5 (99)
広尾	10.1	(-0.5)	-	437.0	(76)	-	29	481.8 (107) +
室蘭	11.3	(-1.0)	-*	333.0	(100)		39	389.2 (88) -*
苫小牧	10.2	(-0.9)	-	298.0	(84)	-	29	420.2 (94) -
浦河	10.9	(-0.8)	-	182.0	(57)	-*	25	466.2 (102)
函館	11.4	(-0.7)	-	259.5	(72)	-	28	411.9 (95) -
江差	12.5	(-0.7)	-	248.5	(69)	-*	39	327.5 (88) -
青森	12.8	(-0.3)	-	338.0	(93)		45	331.3 (84) -*
深浦	13.0	(-0.4)	-	437.5	(94)		41	307.5 (88) -
むつ	11.9	(-0.5)	-	275.0	(69)	-	32	333.8 (82) -*
八戸	12.6	(-0.4)	-	190.0	(60)	-*	24	387.3 (88) -
秋田	14.2	(+0.1)		457.0	(91)		43	371.0 (97)
盛岡	12.6	(+0.4)		354.5	(103)		30	406.3 (105) +
大船渡	14.1	(+0.2)		280.5	(64)	-*	27	415.4 (106) +
宮古	13.0	(-0.3)	-	337.0	(80)	-	22	458.5 (107) +
仙台	15.5	(+0.4)	+	376.5	(101)		26	412.1 (101)
石巻	14.5	(+0.1)		247.0	(75)	-	29	422.6 (97)
山形	14.1	(+0.4)	+	240.0	(79)	-	30	358.0 (99)
新庄	13.2	(+0.4)	+	299.0	(61)	-*	49	296.0 (103)
酒田	15.5	(+0.3)		414.0	(73)	-*	48	346.0 (92) -
福島	15.7	(+0.6)	+	308.5	(89)		26	389.2 (103)
若松	14.3	(+0.7)	+	252.0	(80)	-	26	326.7 (96)
白河	14.1	(+0.5)	+	393.0	(96)		31	385.1 (97) -
小名浜	17.0	(+0.7)	+	382.0	(86)	-	28	457.0 (101)
水戸	16.7	(+0.7)	+	434.0	(101)		33	424.7 (102)
館野(つくば)	16.7	(+0.7)	+	449.0	(105)	+	31	381.7 (94)
宇都宮	16.6	(+0.6)		556.0	(128)	+	29	401.3 (95) -
日光	10.3	(+1.0)	+	556.5	(83)		35	367.3 (96)

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	17.2	(+0.6)	+	337.0	(88)		27	427.1	(92)	-
熊谷	17.6	(+0.6)		339.5	(82)		27	402.5	(92)	-
秩父	15.8	(+0.9)	+	317.0	(71)	-	30	362.8	(92)	-
東京	18.2	(+0.7)	+	522.5	(104)		36	331.1	(83)	-*
大島	19.3	(+0.7)	+	789.0	(90)		37	329.8	(80)	-*
三宅島	21.2	(+0.8)	+	1122.0	(117)	+	50	284.0	(80)	-*
八丈島	21.8	(+1.2)	+*	1185.5	(112)	+	58	387.2	(111)	+
父島	26.4	(+0.7)	+	187.5	(48)	-*	31	545.2	(105)	+
千葉	18.8	(+0.7)	+	537.0	(113)	+	29	345.6	(85)	-*
銚子	19.3	(+0.7)	+	688.0	(118)	+	39	385.3	(90)	-
館山	19.0	(+0.8)	+	472.5	(83)	-	37	343.2	(80)	-*
勝浦	19.2	(+0.8)	+	807.5	(121)	+	40	350.6	(82)	-*
横浜	18.7	(+0.6)	+	528.5	(97)		36	356.9	(85)	-*
長野	14.8	(+0.8)	+	342.0	(133)	+	25	374.1	(86)	-*
松本	14.4	(+0.9)	+	402.0	(129)	+	31	379.5	(82)	-*
諏訪	13.9	(+0.8)	+	623.0	(166)	+*	34	433.5	(93)	-
軽井沢	10.8	(+0.6)		431.0	(113)	+	30	380.6	(91)	-
飯田	15.6	(+1.0)	+	581.0	(132)	+	31	401.7	(92)	-
甲府	17.6	(+1.0)	+	336.5	(93)		25	397.5	(83)	-*
河口湖	13.8	(+1.2)	+*	443.0	(87)		34	344.1	(83)	-*
静岡	19.9	(+0.9)	+	698.0	(112)		36	385.0	(80)	-*
浜松	20.1	(+1.3)	+*	542.0	(102)		34	418.3	(84)	-*
御前崎	20.3	(+1.0)	+	698.5	(119)	+	38	416.6	(83)	-*
三島	19.0	(+0.9)	+	654.5	(123)	+	38	346.1	(76)	-*
石廊崎	19.8	(+0.5)	+	599.0	(122)	+	36	414.0	(84)	-*
網代	18.8	(+0.4)	+	612.5	(110)	+	35	275.4	(71)	-*
名古屋	19.2	(+1.1)	+	509.0	(115)	+	34	413.0	(86)	-*
伊良湖	19.6	(+1.0)	+	572.5	(113)	+	35	408.7	(82)	-*
岐阜	19.1	(+1.0)	+	624.5	(137)	+	33	419.6	(86)	-*
高山	14.4	(+1.3)	+*	602.0	(129)	+	36	324.8	(93)	-
津	19.2	(+0.9)	+	480.0	(95)		35	393.1	(82)	-*
上野	17.5	(+1.3)	+*	441.5	(124)	+	34	364.2	(88)	-
尾鷲	19.3	(+0.9)	+	912.0	(68)	-*	41	348.7	(82)	-*
四日市	18.1	(+0.9)	+	681.0	(140)	+	36	351.3	(76)	-*
新湊	16.6	(+0.1)		315.5	(60)	-*	36	371.1	(94)	-
相川	16.8	(-0.1)		313.5	(74)	-	42	393.5	(99)	-
高田	16.4	(+0.3)		653.0	(86)	-	47	313.6	(85)	-*
富山	17.1	(+0.6)		707.0	(115)	+	42	333.2	(88)	-*
伏木	17.2	(+0.6)	+	645.0	(108)	+	42	352.9	(92)	-
金沢	17.7	(+0.6)	+	706.0	(106)		46	368.0	(92)	-
輪島	16.3	(+0.3)		660.0	(110)	+	42	364.6	(99)	-

地点名	平均气温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	17.6	(+0.8)	+	595.0	(108)		40	369.1	(91)	-
	敦賀	18.7	(+0.9)	+	567.0	(112)		33	349.6	(89)
彦根	18.3	(+1.1)	+	490.5	(133)	+	32	395.9	(88)	-*
京都	19.2	(+1.2)	+*	640.0	(174)	+	33	350.1	(81)	-*
	舞鶴	17.6	(+0.9)	+	627.0	(128)	+	42	266.3	(74)
大阪	19.8	(+0.6)	+	294.5	(86)		36	410.0	(87)	-
神戸	20.2	(+0.8)	+	300.5	(98)		28	394.8	(84)	-*
	豊岡	17.3	(+0.9)	+	562.5	(102)		45	264.5	(81)
姫路	18.5	(+1.0)	+	448.5	(149)	+*	28	369.4	(76)	-*
	洲本	18.6	(+0.6)	+	570.5	(140)	+	35	365.1	(78)
奈良	17.9	(+1.0)	+	394.0	(114)	+	35	373.8	(85)	-*
和歌山	19.9	(+0.9)	+	446.0	(113)		36	405.2	(83)	-*
	潮岬	20.7	(+0.9)	+	860.5	(121)	+	37	461.6	(91)
岡山	18.6	(+0.3)		394.5	(148)	+	29	375.9	(78)	-*
	津山	16.7	(+1.2)	+	478.5	(151)	+*	35	292.8	(71)
広島	19.5	(+1.1)	+	546.0	(168)	+*	32	338.2	(68)	-*
	呉	19.7	(+1.0)	+	438.5	(145)	+	31	351.0	(71)
福山	18.7	(+1.1)	+	381.0	(144)	+	29	368.6	(74)	-*
松江	18.0	(+1.0)	+*	516.5	(115)	+	39	288.9	(70)	-*
	西郷	17.2	(+0.5)		550.5	(116)	+	36	324.7	(78)
浜田	18.4	(+0.8)	+	617.0	(157)	+*	36	324.6	(73)	-*
鳥取	17.9	(+0.9)	+	540.5	(106)	+	46	310.7	(78)	-*
	米子	18.1	(+0.9)	+	590.5	(126)	+	40	303.5	(72)
境	18.3	(+0.9)	+	596.0	(120)	+	37	293.4	(71)	-*
徳島	19.9	(+0.9)	+	723.0	(159)	+	37	372.7	(78)	-*
高松	19.8	(+1.3)	+*	381.5	(122)	+	29	358.2	(76)	-*
	多度津	19.7	(+1.0)	+	422.0	(145)	+	31	380.7	(78)
松山	20.1	(+1.3)	+*	443.0	(150)	+*	34	349.3	(72)	-*
	宇和島	20.5	(+1.5)	+*	490.0	(124)		35	396.6	(83)
高知	20.8	(+1.5)	+*	843.5	(132)	+	44	402.1	(78)	-*
	宿毛	20.9	(+1.7)	+*	722.0	(148)	+	42	453.3	(88)
清水	22.1	(+1.2)	+*	1048.5	(142)	+	48	472.2	(89)	-
	室戸岬	20.2	(+0.8)	+	1079.5	(162)	+*	40	448.8	(86)
山口	18.8	(+1.4)	+*	588.0	(171)	+*	30	328.6	(69)	-*
	関	20.2	(+0.9)	+	564.5	(175)	+*	29	321.7	(68)
萩	18.8	(+1.3)	+*	610.0	(156)	+*	33	305.0	(71)	-*
福岡	20.3	(+1.2)	+*	922.0	(274)	+*	39	342.3	(72)	-*
	飯塚	18.7	(+1.2)	+*	854.0	(251)	+*	38	315.0	(68)

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	20.1	(+1.4)	+*	863.0	(211)	+*	35	327.2	(69)	-*
日田	19.1	(+1.9)	+*	777.5	(246)	+*	38	327.2	(73)	-*
長崎	20.7	(+1.1)	+*	625.0	(174)	+*	37	370.1	(75)	-*
厳原	19.1	(+0.9)	+	581.5	(136)	+	30	278.3	(62)	-*
平戸	19.6	(+0.8)	+	903.5	(209)	+*	33	328.5	(70)	-*
佐世保	20.5	(+1.1)	+*	937.5	(246)	+*	35	377.4	(75)	-*
雲仙岳	16.6	(+1.6)	+*	954.5	(187)	+*	43	277.0	(74)	-*
福江	20.2	(+1.0)	+*	906.0	(177)	+*	36	322.6	(68)	-*
佐賀	20.2	(+1.7)	+*	842.5	(255)	+*	36	363.0	(70)	-*
熊本	20.6	(+1.6)	+*	647.0	(196)	+*	39	425.3	(82)	-*
阿蘇山	19.0]	()		577.0]	()		22]	108.4]	()	
	(統計月数: 1)			(統計月数: 0)			(統計月数: 0)		(統計月数: 1)	
人吉	19.5	(+2.1)	+*	667.5	(169)	+*	38	375.2	(83)	-
牛深	21.8	(+1.1)	+*	674.0	(182)	+*	31	429.7	(81)	-*
宮崎	21.2	(+1.8)	+*	983.0	(156)	+	35	415.6	(83)	-*
延岡	20.3	(+1.6)	+*	1024.5	(168)	+*	36	428.8	(85)	-
都城	20.5	(+2.0)	+*	906.5	(186)	+	37	399.8	(82)	-*
油津	21.8	(+1.4)	+*	896.5	(143)	+	39	408.3	(86)	-*
鹿児島	22.6	(+1.5)	+*	713.0	(176)	+*	31	466.7	(90)	-
阿久根	21.0	(+1.4)	+*	830.0	(215)	+*	32	438.1	(84)	-*
枕崎	22.0	(+1.6)	+*	852.0	(198)	+*	34	477.2	(91)	-
屋久島	23.0	(+1.3)	+*	1319.5	(131)	+	48	326.0	(90)	-
種子島	23.3	(+1.4)	+*	883.5	(154)	+	36	396.2	(87)	-
名瀬	24.9	(+1.3)	+*	600.5	(84)	-	50	308.1	(90)	-
沖永良部	25.9	(+1.3)	+*	438.0	(102)		36	520.5	(103)	
那覇	26.4	(+1.4)	+*	520.5	(99)		33	445.8	(93)	-
名護	26.0	(+1.5)	+*	615.5	(124)	+	38	470.3	(97)	
久米島	26.3	(+1.5)	+*	623.0	(130)	+	42	456.1	(94)	
宮古島	26.4	(+1.2)	+*	589.5	(111)		42	433.8	(96)	-
石垣島	26.9	(+1.2)	+*	697.0	(113)	+	42	442.0	(94)	-
西表島	26.2	(+1.2)	+*	1066.0	(153)	+	46	392.7	(90)	-
与那国島	26.2	(+1.0)	+*	1294.0	(168)	+*	39	380.3	(94)	
南大東島	26.5	(+1.2)	+*	550.5	(129)	+	35	539.4	(99)	

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に] がある場合には、3 か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。] 付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にして使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2016年秋(9~11月)

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

3か月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	上野	17.5 =	+1.3	17.5 (2011)	1937	16.2
	浜松	20.1 =	+1.3	20.1 (1999)	1883	18.8
	佐賀	20.2	+1.7	20.1 (2007)	1890	18.5
	日田	19.1	+1.9	18.6 (2007)	1942	17.2
	雲仙岳	16.6	+1.6	16.3 (2007)	1924	15.0
	延岡	20.3	+1.6	20.1 (1961)	1961	18.7
	阿久根	21.0 =	+1.4	21.0 (2007)	1939	19.6
	人吉	19.5	+2.1	18.9 (2007)	1943	17.4
	鹿児島	22.6	+1.5	22.3 (2007)	1883	21.1
	都城	20.5	+2.0	19.9 (2000)	1942	18.5
	宮崎	21.2	+1.8	21.0 (1998)	1886	19.4
	枕崎	22.0	+1.6	21.5 (2007)	1923	20.4
	油津	21.8	+1.4	21.5 (2007)	1949	20.4
	屋久島	23.0	+1.3	22.9 (1961)	1938	21.7
	種子島	23.3 =	+1.4	23.3 (1998)	1948	21.9
	牛深	21.8 =	+1.1	21.8 (2007)	1949	20.7
	松山	20.1 =	+1.3	20.1 (2007)	1890	18.8
	宇和島	20.5	+1.5	20.3 (1998)	1922	19.0
	高知	20.8 =	+1.5	20.8 (2007)	1886	19.3
	宿毛	20.9	+1.7	20.6 (2007)	1943	19.2
	名瀬	24.9	+1.3	24.4 (2007)	1897	23.6
	与那国島	26.2	+1.0	26.0 (2014)	1957	25.2
	西表島	26.2	+1.2	26.0 (2014)	1954	25.0
	石垣島	26.9	+1.2	26.7 (2014)	1897	25.7
	宮古島	26.4	+1.2	26.1 (1998)	1938	25.2
	久米島	26.3	+1.5	25.8 (1998)	1958	24.8
	那覇	26.4	+1.4	26.0 (1998)	1910	25.0
名護	26.0	+1.5	25.4 (1998)	1966	24.5	
沖永良部	25.9	+1.3	25.6 (1998)	1969	24.6	
2	高山	14.4 =	+1.3	14.5 (1999)	1899	13.1
	河口湖	13.8 =	+1.2	13.9 (1999)	1933	12.6
	山口	18.8	+1.4	18.9 (2007)	1966	17.4
	飯塚	18.7 =	+1.2	18.8 (2007)	1935	17.5
	佐世保	20.5 =	+1.1	20.9 (2007)	1947	19.4
	大分	20.1	+1.4	20.2 (2007)	1887	18.7
	熊本	20.6	+1.6	20.7 (2007)	1890	19.0
	高松	19.8 =	+1.3	20.0 (2007)	1941	18.5
	清水	22.1	+1.2	22.2 (1961)	1940	20.9
	南大東島	26.5	+1.2	26.6 (1998)	1942	25.3
3	萩	18.8 =	+1.3	19.0 (1998)	1948	17.5
	京都	19.2 =	+1.2	19.3 (1999)	1881	18.0
	福岡	20.3 =	+1.2	20.7 (2007)	1890	19.1
	福江	20.2 =	+1.0	20.5 (2007)	1962	19.2

3か月平均気温低い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最低 (西暦年)	開始年	平年値
1	稚内	8.7	-1.8	9.1 (1981)	1938	10.5
	北見枝幸	7.9 =	-1.7	7.9 (1981)	1942	9.6
	紋別	8.3 =	-1.6	8.3 (1976)	1956	9.9
3	雄武	7.7	-1.5	7.6 (1981)	1942	9.2

3か月間降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	諏訪	623.0 =	166	623.0 (1991)	1945	374.2
	佐世保	937.5	246	845.2 (1960)	1947	381.7
	牛深	674.0	182	649.0 (1999)	1949	370.0
2	山口	588.0	171	627.5 (2004)	1966	343.3
	平戸	903.5	209	1510.6 (1945)	1940	432.3
	福岡	922.0	274	1120.5 (1945)	1890	336.8
	飯塚	854.0	251	1196.9 (1945)	1935	339.7
	佐賀	842.5	255	940.2 (1945)	1890	330.8
	日田	777.5	246	938.8 (1945)	1942	316.6
	雲仙岳	954.5	187	991.5 (1999)	1924	511.5
	熊本	647.0	196	749.8 (1945)	1890	330.4
	阿久根	830.0	215	859.9 (1945)	1939	386.5
3	鹿児島	713.0	176	850.0 (2004)	1883	405.2
	枕崎	852.0	198	918.0 (2008)	1923	431.1
	福江	906.0	177	990.0 (1989)	1962	513.2
	与那国島	1294.0	168	2023.0 (1998)	1957	769.2

3か月間降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	浦河	182.0	57	205.3 (1944)	1927	321.0
3	新庄	299.0	61	282.0 (1987)	1957	487.6
	父島	187.5	48	166.5 (1971)	1968	391.4

3か月間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

3か月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	四日市	351.3	76	355.1 (1970)	1966	459.3
	松江	288.9	70	332.7 (1950)	1940	413.6
	米子	303.5	72	312.0 (1945)	1939	420.7

	萩	305.0	71	310.8 (1950)	1949	432.3
	津山	292.8	71	302.0 (1945)	1943	411.8
	呉	351.0	71	377.1 (1937)	1923	491.3
	福山	368.6	74	375.5 (1993)	1942	496.6
	山口	328.6	69	403.0 (1993)	1966	477.7
	鞆原	278.3	62	313.0 (1910)	1903	447.3
	平戸	328.5	70	347.8 (1950)	1940	469.9
	飯塚	315.0	68	355.9 (1945)	1935	464.6
	佐世保	377.4	75	391.0 (1951)	1947	505.2
	大分	327.2	69	340.5 (1909)	1899	471.1
	長崎	370.1	75	389.5 (1915)	1897	492.1
	雲仙岳	277.0	74	296.9 (2008)	1924	374.9
	福江	322.6	68	385.7 (1970)	1962	476.4
	松山	349.3	72	351.9 (1917)	1890	486.7
	高松	358.2	76	370.5 (1993)	1942	474.1
+-----+						
2	稚内	271.5	73	269.7 (1965)	1938	370.6
	羽幌	269.5	75	237.8 (2000)	1921	360.7
	留萌	276.7	78	242.1 (2000)	1943	352.7
	岩見沢	316.4	79	303.6 (2000)	1947	398.9
	紋別	340.1	80	334.7 (1976)	1956	426.7
	館山	343.2	80	342.0 (1982)	1968	426.4
	西郷	324.7	78	314.2 (1943)	1939	417.8
	舞鶴	266.3 =	74	237.0 (1948)	1947	359.3
	浜田	324.6	73	316.2 (1906)	1898	442.7
	下関	321.7	68	285.8 (1917)	1899	475.4
	広島	338.2	68	333.4 (1894)	1891	498.7
	洲本	365.1	78	353.2 (1929)	1919	470.6
	日田	327.2	73	310.9 (1945)	1942	446.5
	牛深	429.7	81	406.2 (1951)	1949	531.1
	多度津	380.7	78	379.0 (1929)	1893	486.1
	徳島	372.7	78	370.9 (1917)	1893	477.4
+-----+						
3	網代	275.4	71	270.5 (1967)	1937	389.7
	岡山	375.9	78	365.0 (1993)	1891	482.0
	福岡	342.3	72	331.8 (1910)	1896	476.2
+-----+						

(注) 値の横に「=」がある場合には、3か月値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
 平年値とは1981~2010年の30年間の値を平均したものである。